

# ステップアップ

だいじ わたなべ しんかん さく しよどうか けん じぎょうだんりようしゃ  
題字：渡邊 真観 作（書道家 兼 事業団利用者）

ねん しんねんごう  
2025年 新年号（vol.42）

みなと障がい者福祉事業団 更なる発展の1年を目指して



とくていひ えいりかつどうほうじん  
特定非営利活動法人（※令和4年6月3日付で認定NPO法人格を取得しています。）

## みなと障がい者福祉事業団

〒105-0014 港区芝1-8-23 港区立障害保健福祉センター5階

電話 03 (5439) 8062 FAX 03 (5439) 2515

HPアドレス <http://www.minato-jigyodan.org>



◀ X (旧ツイッター) では、主催&参加イベントの告知や報告、A型事業所（販売店や飲食店）の新製品など最新情報を発信！ スマートフォン対応でいつでもどこでもアクセス可能な新ホームページ！ ▶



しやう しゃふくしじぎやうだん ひらい てるこ  
みなと障がい者福祉事業団 副理事長 平井 照子

## 新年あけましておめでとうございます

かんせんしやう るい いこう ふつう にちじやうせいかつ もど さくねん えいねんきんぞく  
コロナ感染症が5類に移行し、普通の日常生活が戻り、昨年の永年勤続ひやうしやうしき いんしよく ともな こんしんかい さいかい  
表彰式では飲食を伴う懇親会を再開することができました。じぎやうだん こんねんど くしやくいん はけん しゅうりやう がいかくだんたい はず  
さて事業団は、今年度から区職員の派遣が終了し、外郭団体からも外れてきび ふなで あら たいせい く あせみずなが ひびふんとう  
の、厳しい船出となりました。職員は、新たな体制を組み、汗水流して日々奮闘か い さら れんけいきやうか え じぎやう  
してくれています。その甲斐があって、区との更なる連携強化を得ながら、事業すす じりつ うんえい かのう ひやうかけっか う  
を進めることで、自立した運営が可能という評価結果を受けています。さいわ しょうがいしやくやう かんきやう ねんねん れいわ ねん がつ  
幸いにも、障害者雇用の環境は年々よくなってきています。令和6年4月ほうていこやうりつ ひ あ たやう はたら かた  
には法定雇用率が2.3%から2.5%に引き上げられました。多様な働き方もみと たんじかんろうどう さんてい ちやうせいきんとう みなお  
認められるようになり、短時間労働に対する雇用算定や雇用調整金等の見直しごうりてきはいりよ ていきやう ぎむか しんてん  
もされ、「合理的配慮の提供」が義務化されたことも、障害者雇用の進展になり

ます。

い ほんにん こうれいか すす なか なんさい かのう  
とは言え、障害者本人の高齢化が進む中で、何歳まで働くことが可能なのか、ご つうしよばしよ しんぱい こえ き  
リタイア後にふさわしい通所場所はあるだろうか、心配の声は聞こえてきていかだい う と と く こと かんが  
ますし、課題として受け止めて、取り組まねばならない事と考えます。しごと じゅうじ よろこ じぶん ちから せいかつ しあわ しゃかい も  
仕事に従事する喜び、自分の力で生活できる幸せ、社会とのつながりを持ひと む あ まじ きどあいらく あじ ながい  
ち、人と人とが向かい合い、交わり、喜怒哀楽を味わい、長生きできるようになじんせい さいご しゃかい じつげん めざ  
った人生が、最期まで幸せである社会の実現を目指していきましょう。

## 【第16回 永年勤続表彰式】

11月9日(土)に行い、勤続20年の方を初めとして、62名の方が表彰となりました。

### 【第1部】表彰式

おごそかな雰囲気の中、堀理事長から一人ずつ表彰状が授与されました。

皆さん落ち着いて表彰式に臨んでいました。式では複数の企業からお祝いのメッセージが届けられ、自分が勤める会社からコメントをいただいた方は感動された様子でした。



永年勤続表彰式 誇り

### 【第2部】懇親会



永年勤続表彰式 笑顔

懇親会では表彰式の緊張から解放され、出席者の皆さんは家族や隣席の人たちと食事をしながら、楽しそうにおしゃべりをしていました。イベントに参加されたはばたき、かがやきの皆さんも先輩たちの姿を見て、「いつか自分も！」とやる気、勇気を起こしていたように感じました。表彰を受けられた方々、おめでとうございました。

## 【クリスマス会】

12月13日(金)にたまり場の特別イベントとしてクリスマス会を開催しました。今年は40名の方が集まってくれました。今年もジャズバンドを招き、クリスマスソングを演奏してもらいました。軽食を食べながら一般就労を目指す事業団の利用者と日頃仕事を頑張っている先輩方との交流を深めることができました。

◎ 就職者実績報告 (令和6年7月から令和6年11月まで) 合計10名 (令和6年11月現在)

年月	人数	障害種別	職種
令和6年 7月	4名	精神・知的	清掃・データ入力・映像チェック・絵を描く
8月	3名	精神	販売・教育・学習支援
9月	0名		
10月	2名	身体・知的	清掃・データ入力
11月	1名	精神	事務補助

## 【長寿を祝う集い】

**はなみずき** では、10月29日（火）の長寿を祝う集いに共同受注部門（当日参加者への記念品の受注・作成）からの依頼を受けて参加しました。

初参加のため、できるだけ色々な区内障がい者施設の自主製品を取り揃えて持参しました。お菓子類を中心に途中で在庫がなくなるほどの売れ行きでした。

その結果、1日の売上としては今年一番を記録しました。販売のお手伝いをした利用者さんも充実した時間を過ごしていた様子が印象的でした。



長寿を祝う集い 販売風景

## 【お祭り】

**はなみずき** では、秋恒例の2つのお祭りに参加しました。

10月18日（金）は、第23回フェスティバルーンに参加。平日のため夕方以降も来場者が多く、ステージ上の演目を楽しみながら楽しく販売できました。



麻布区民センターふれあいまつり 販売風景

10月20日（日）の第37回麻布区民センターふれあいまつりでは、時に壇上の演目（介護体操）と一緒にするなどして楽しんでいました。

**カフェ・ドゥー** では、10月と11月に6つの

イベントに参加しました（みなと区民まつり、第23

回フェスティバルーン、第37回麻布区民センターふれあいまつり、芝浦運河まつり、港区×明治安田生命連携事業MIN-NANOマルシェ、第24回ヒューマンぷらざまつり）。

このうち10月12日（土）と13日（日）の両日にわたって行われたみなと区民まつりでは、晴天にも恵まれ、盛況のうちに販売を終えることができました。当日はカフェ・



みなと区民まつり 販売風景

## そして各地からの**実習生の受け入れ**【事業団は今後も地域密着を目指します】

ドゥーの利用者だけでなく、はばたきの利用者にもお手伝いいただきました。

また、11月21日(木)のMIN-NANOマルシェでも、平日でしたが皆様の協力のもと、販売を行うことができました。みなと区民まつりでは、サポートの会の方々にボランティアで販売のお手伝いをさせていただきました。本当にありがとうございました。



みなと区民まつり 販売風景

### 【実習生の受け入れ】

**はばたき**では、7月22日(月)から8月21日(水)にかけて都立港特別支援学校の生徒6名の実習生を受け入れて就労アセスメントを実施しました。

午前は清掃作業、午後は就労準備プログラム(座学)を行い、参加した実習生の就労の幅を広げていけるように、はばたき職員・利用者とともに力を合わせて取り組みました。参加した実習生は説明を聞いてしっかりと作業を行い、プログラムでも積極的に発言をして頑張っていました。

**カフェ・ドゥー**では、9月から11月にかけて、区立港南中学校、区立高松中学校、都立足立特別支援学校、神津島村立神津中学校、都立永福学園から合計27名の実習生を受け入れました。

港南中学校と足立特別支援学校は1日だけの体験でしたが、ホールと厨房での作業をできるだけ多く体験していただきました。また、神津中学校は今年度から初めて実習に参加して下さいました。慣れない土地での実習でしたが、一生懸命に取り組んで下さいました。



実習生からお礼の手紙

**はなみずき**では、就労移行支援事業所の利用者1名が、7月24日(水)から7月30日(火)のうちの5日間で午前11時より午後2時までの実習に取り組んでいただきました。短い時間でしたが、販売に関わるPC入力や商品を覚えていただくための在庫調査、簡単なレジ操作等、多様な作業に取り組んでいただきました。ご自身の得手・不得手や課題等も見えて有意義な実習であったようです。今後も幅広く受け入れていきたいと思っています。

## 【企業見学】

**はばたき&かがやき** では、

1月7日(木)に就労準備プログラムの一環として、コマツビジネスクリエーションセンタへ企業見学に行きました。

障がいのある社員が清掃や郵便物の振り分け、PCを使った作業など、多岐にわたる業務をただ単に指示に従うのではなく、主体的に業務に取り

組んでいました。自分で判断して行動に移すのは難しいですが、それを実践して取り組んでいく姿を見ることができて良かったです。職場内も見学ができ、利用者は各々興味のある場所へ足を運んで、真剣な表情で話を聞いていました。

後日、「社員が生き生きと働いていて良かった」、「自分たちのために丁寧に説明してくれて嬉しかった」などのメッセージを書いたお礼状を送りました。この見学会を通して、就労への足掛かりになれば良いと思いました。



コマツビジネスクリエーションセンタ 郵便物の振り分け作業場見学

【南麻布清掃】 障がい者雇用にも力を入れる事業団！

## 【職員採用】

**南麻布清掃** では、利用者のKさんが10月よりパート職員として清掃業務に従事しています。Kさんは令和2年4月から南麻布で経験を積み、清掃技術を日々磨いていくだけでなく、ビジネスマナーの向上にも取り組んできました。さらに、自分らしい生き方や働き方を自分で選択・決断もしています。

もちろん生き方や働き方は、人それぞれ価値観が多様であり、優劣はありません。皆さんがそれぞれの価値観を尊重し合える関係を大切にしながら、一緒に頑張っていきたいと思えます。

りようしゃけんしゅう みな たさい けいけん  
【利用者研修いろいろ】利用者の皆さんに多彩な経験を提供！

## 【日帰り研修 房総半島で自然を満喫】

9月7日(土)、28名で房総半島に行ってきました。バス  
の車内では、自己PRや仕事の目標、就労に関することな  
どを参加者同士で共有し親睦を深めました。最初の目的地は  
君津市にあるはちみつ工房です。この施設ではミツバチの  
生活や蜂蜜の作り方を学びました。昼食は富津市金谷にあ  
るザ・フィッシュで海鮮丼を満喫し、南房総の自然豊かな景観  
も楽しみました。帰路、海ほたるを見学後、ヒューマンぷらぎに無事到着できました。



日帰り研修 はちみつ工房で

## 【利用者研修 コーヒー講座とバリアフリー防災講座】

9月4日(水)にコーヒー講座を、11月16日(土)にみんな  
とバリアフリー防災を開催しました。

コーヒー講座は、就職を目指す利用者の皆さんに、日々の生活  
の中で潤いを感じていただきたいという思いで企画しました。

今回は、キーコーヒー株式会社の皆様に、ハンドドリップによるコ  
ーヒーの淹れ方を学び、香りや味を楽しみました。

みんなとバリアフリー防災は、防災を知り学ぶ機会を提供しま  
した。起震車体験や初期消火訓練など、普段は経験することができ  
ないことを体験し、楽しく防災を学ぶことができました。



コーヒー講座 ドリップ体験

きょうどうじゅちゅうこそだかていがいしゅつふたんけいげんきょうりよく  
【共同受注】子育て家庭の外出負担軽減に協力！

**共同受注**では、8月から港区子ども家庭支援センターから手ぶらでお出かけ事業に係る  
紙おむつの配送等業務を受託しました。子育て家庭の外出負担を軽減し、親子で気軽に区の  
施設を利用していただくために、乳幼児連れの区民が訪れる区の施設等41か所で紙おむつ  
とおしり拭きを無料で使用できるものです。事業団では、共同受注参画事業所(障害者就労  
継続支援事業所)の一つにその業務をお願いし、配送手続き等を行っています。

## 事業団に新たに加わった精鋭職員たち

むかさ たつや しゅうろうしえん  
向笠 達也 就労支援センター かもめ

10月16日に入職いたしました。お一人おひとりが安心して働き続けたいと、関係者の方々との連携を大切にしながら日々努めていきたいと考えております。何卒よろしくお願いいたします。



さとう りお いこう しぎょうじよ  
佐藤 璃和 就労移行支援事業所 はばたき

11月1日より入職いたしました。利用者さん一人ひとりが持つ強みを活かしながら就労に繋げていけるよう利用者さんと一緒に取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



じむきょく ホームページをリニューアル！ さいしんじょうほう をいち早くお届け！  
事務局 ホームページをリニューアル！ 最新情報をいち早くお届け！

8月にホームページをリニューアルしました。事業団の魅力<sup>みりょく</sup>をより知<sup>し</sup>っていただけるよう紹介動画<sup>しょうかいどうが</sup>を作成<sup>さくせい</sup>し、X(旧ツイッター)の更新ページ<sup>こうしん</sup>を差し込む<sup>さ</sup>など、常<sup>じょう</sup>に新<sup>あたら</sup>しい情<sup>じょう</sup>報<sup>ほう</sup>をお届<sup>とど</sup>けできるよう工夫<sup>く</sup>しています。スマートフォン<sup>ふう</sup>でも見<sup>み</sup>やすいページ設定<sup>せってい</sup>になりました。生まれ変わった事業団のホームページ<sup>う</sup>をぜひチェック<sup>か</sup>してみてください。



### ★令和6年度 賛助会費納入のお願い★

賛助会費は、個人、団体ともに1口3,000円です。ご納入いただける方は、お手数おかけいたしますが、郵便振替「払込取扱票」により最寄りの郵便局でお払込くださいますようお願いいたします。

郵便払込先：特定非営利活動法人みなと障がい者福祉事業団

00180-4-594846

◎ご連絡いただければ、「払込取扱票」をお送りいたします。

事業団は港区ふるさと納税制度の対象団体にも指定されています。

詳細は港区ホームページをご参照ください。